

5 単元構想計画

関係する領域別目標（◎重点となる領域目標）

「聞くこと」ウ

ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、短い話の概要を捉えることができるようにする。

「読むこと」イ

音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かるようにする。

◎「話すこと」[発表]ウ

身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。

「書くこと」イ

自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができるようにする。

(1) 単元の目標

海外の小学生に日本と世界のつながりを分かりやすく伝えるために、身の回りのものの生産国や生産品の良さをグループで発表し、「世界つながりジャンルベスト3」を選んでもらう活動を通して、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを伝えることができる。

(2) 単元における評価規準

単元における重点となる「つきたい力」 話すこと[発表]ウ

「身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。」

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと [発表]	This is … It's from …. 国名 is in 地域. およびその関連語句などについて理解している。身の回りのものやその生産国と魅力について、This is … It's from … It's ~. を用いて、考えや気持ちなどを話す技能を身につけている。	海外の小学生に日本と世界のつながりを分かりやすく伝えるために、身の回りのものやその生産国と魅力について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、考えや気持ちなどを伝えている。	海外の小学生に日本と世界のつながりを分かりやすく伝えるために、身の回りのものやその生産国と魅力について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、考えや気持ちなどを伝えようとしている。

※なお、本単元における「聞くこと」「読むこと」「書くこと」については目標に向けて指導は行いが、本単元内で記録に残す評価は行わない。

(3) 単元構想図（全8時間） ※ 網掛けは、評価したことを記録に残す場面。（ ）は評価方法。

Unit4 までの言語材料

Look at this card.
I can ….
You can ….
How about you?
What … do you like?
→I like ….
My treasure is ….

① 【Unit Goal に向けた見通し、日本と世界との交流について考えよう】

Goal 日本と世界との交流について考え、Unit Goal に向けた見通しをもとう。

Text P.54,55 Over the Horizon [日本と世界との交流などについて考えよう。]

日本の歴史の出来事からも世界とこんなにもたくさんのつながりがあることが分かった。海外の小学生にも日本と世界とのつながりについて知ってもらい、つながりを持ちたい。そして、交流会ではものの生産国やその魅力についてどれだけ伝わったのかを聞いてみたい。

〈見届けの視点〉【態】【知・技】聞くこと ウ（他教科との関わり）社会「天皇中心の国づくり」

海外の小学生に「世界つながりジャンルベスト3」を選んでもらうために、身の回りのものの生産国と魅力について考え、伝える意欲を高め、単元の見通しをもっている。ゆっくりはっきりと話されれば、日本と世界のつながりについての情報を聞き取れているか

単元で働かせたい 見方・考え方

世界各国の生産品の良さに着目し、紹介したいジャンルの生産国について、伝えたい内容を整理しながら、その魅力を考える。

Unit Goal: 海外の小学生に「世界つながりジャンルベスト3」を選んでもらうために、身の回りのものの生産国とその魅力を発信しよう。

It's from ….
I'm from ….
Any questions?
How was …?
→It was ….
I went, enjoyed, ate,
played ….
Sounds good!
Let's go to ….
Where do you want to go?
→I want to go to ….
You can see, eat, visit,
buy ….
It's ….
Anything else? etc

② 【食べ物や衣服の生産国についての聞き取り】

Goal 食べ物や衣服がどの国から来たのか聞き取ろう。

Text P.48, 49 Starting Out [どの国から来たものか聞き取ろう。]

身の回りのものの生産国は、This is … It's from … を使って紹介することが分かった。身の回りにはいろいろな国のものがあることがよく分かった。

〈見届けの視点〉【知・技】聞くこと ウ

「ゆっくりはっきりと話されれば、ものの生産国についての情報を聞き取れているか」

③ 【オリジナルサンドイッチの食材や産地についての交流】

Goal オリジナルサンドイッチの食材や産地を交流しよう。

Text P.50 Your Turn I [オリジナルサンドイッチを紹介し合おう。]

オリジナルサンドイッチの食材や産地は、Where is it from? を使ってたずねたり、It's from … を使って答えたりすることが大切だと分かった。

〈見届けの視点〉【知・技】話すこと[やり取り] ウ

「Where is it from? を使って食材の産地をたずねたり、答えたりしているか」

④ 【紹介したい身の回りのもののジャンル決定】

Goal 海外の小学生に紹介したいもののジャンルを決定しよう。

Text P.51 Your Turn II [グループで紹介したいもののジャンルを決定しよう。]

海外の小学生に紹介したいジャンルや生産国の読み方が分かった。次回は世界とのつながりカードを作るから、生産国の魅力が伝わるカードを作りたい。

〈評価規準〉【知・技】読むこと イ（ロイロノート）

「紹介したいもののジャンルや生産国など、音声で慣れ親しんだ簡単な語句の意味が分かるようにしているか」

⑤ 【世界とのつながりカードの作成と PR 動画撮影の準備】

Goal 海外の小学生に紹介する世界とのつながりカードを作ろう。

Text P.52, 53 Enjoy Communication I [世界とのつながりカードを作ろう。]

日本と世界とのつながりを伝える時には、ものの生産国やその魅力を考えて、イラストや写真を使って伝わりやすくすることが大切だと分かった。

〈見届けの視点〉【思・判・表】書くこと イ

「世界とのつながりを考え、教科書を参考に生産国を書き写したり、イラストや写真を使ってその魅力を表現したりしているか」

⑥ 【世界つながり PR 動画の撮影】 本時

Goal 日本と世界のつながりが分かりやすく伝わる PR 動画を作ろう。

Text P.52,53 Enjoy Communication II [世界とのつながりを交流しよう。]

海外の小学生に日本と世界のつながりを分かりやすく伝えるためには、伝える内容の順番を考えたり、紹介するものの良さや自分の考えや気持ちなどをくわしく伝えたりすることが大切だと分かった。次回はよいよ「つながりジャンルベスト3」を選んでもらうので、海外の小学生に世界とのつながりを分かりやすく伝えられるように、伝え方や良さが伝わる内容を意識して紹介したい。

【働かせたい見方・考え方】

○「世界各国の生産品や良さに着目し、生産国の魅力の伝え方について考えさせる」ための「深めの働きかけ」

“どうしたら、海外の小学生に世界とのつながりをさらに分かりやすく伝えられるのだろうか。”と問い、さまざまな表現方法と表現内容の再構築を通して、相手意識をもちながら、生産品の良さに着目し、伝えたい内容の整理（文の順番、選択）や自分の考えや気持ちなどについて考えるように促す。

〈評価規準〉【思・判・表】話すこと[発表] ウ（ロイロノート 動画）

「世界各国の生産品の良さに着目し、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを伝えているか」

⑦ 【海外の小学生とのオンライン交流会】

Goal 海外の小学生に「世界つながりジャンルベスト3」を選んでもらおう。

[日本と世界のつながりを伝えて、ジャンルベスト3を選んでもらおう。]

グループで考えたジャンルがベスト3に選んでもらえたり、世界各国の魅力を分かってもらえて本当に良かった。日本と世界はつながりがあるし、世界には日本文化と違った良いところがたくさんあることも分かった。これからは世界とのつながりを大切にして、世界の文化の良さをさらに学んでいきたい。

〈見届けの視点〉【思・判・表】話すこと[やり取り] ウ

「簡単な語句や基本的な表現を用いて、その場で質問をしたり質問に答えたりして、世界とのつながりや世界各国の魅力について伝え合っているか」

⑧ 【筆記テスト、オンライン交流会の振り返りと単元のまとめ】

Goal Unit5 で学習した内容を振り返り、Unit6 の学習につなげよう。

[オンライン交流会や単元を振り返り、今後の英語学習につなげよう。]

今回のオンライン交流会では、世界とのつながりを海外の小学生に分かりやすく紹介することができた。5年生では、日本文化の良さを紹介して、日本の良さを発信できたし、6年生では、世界に目を向け、世界の国々の良さも交流することができた。でも海外の小学生が話す英語が聞き取れなかったり、もっと話したいと思った英語が話せなかったりしたから、次の単元でもいろいろな英語を学びたい。

〈評価規準〉【態】（ロイロノート）

「オンライン交流会での発表動画を振り返り、身の回りのものやその生産国と魅力について、考えや気持ちなどを伝え、今後の学習につなげようとしているか」

海外の小学生に日本と世界のつながりを知ってもらい、「つながりジャンルベスト3」を選んでもらうことができ本当に良かった。世界とのつながりを伝えるためには、身の回りのものの生産国や生産品の良さについて、伝えたい内容の順番を変えたり選択したりすることが大切だと分かった。また、その国の魅力や自分の考えや気持ちなども話すことが大切だと分かった。これからは外国の人との交流活動を通して、学んだ英語をたくさん使って交流し、世界とのつながりを大切にしていきたい。

6 本時のねらいと展開 (第6/8時)

<p>本時のねらい</p>	<p>海外の小学生に日本と世界のつながりを分かりやすく伝えるために、つながり PR 動画作りを通して、世界各国の生産品の良さに着目することで、<u>伝えようとする内容を整理した上で</u>、自分の考えや気持ちなどを伝えることができる。</p>	
<p>指導過程</p> <p>自己の追究</p> <p>仲間との練り合い</p> <p>自身の学びの自覚</p>	<p style="text-align: center;">学 習 活 動</p> <p>1 Song Time ・歌を聴いたり歌ったりして、本単元で扱う言語材料などを確認する。</p> <p>2 Small Talk- Today's Goal ・担任と MET のやり取りを聞いて、本時の課題を捉える。</p> <p>【Goal】 日本と世界のつながりが分かりやすく伝わる PR 動画を作ろう。</p> <p>3 Activity Time ActivityI ・前回の PR 動画の視聴から、表現方法や表現内容の工夫について、仲間の良さや自分の改善点から本時目指す姿について確認する。</p> <p>Hello. We are the clothes team. Look at this picture. What's this? Can you guess? This is my T-shirt. It's from France. France is in Europe. Thank you for listening.</p> <p>Welcome Time 【深い学び】 ①ねらいにつながる良い姿の共有、表出できなかった表現内容の交流。 ②Today's Goal に立ち戻り、表現内容(言語面と内容面)の再構築をペアで行う。</p> <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"><深めの働きかけ> “どうしたら、海外の小学生に世界とのつながりをさらに分かりやすく伝えられるのだろうか。” →<u>相手意識</u>をもちながら、生産品の良さに着目し、伝えたい内容の整理(選択、順番)や自分の考えや気持ちについて考えるように促す。 表現方法：強調、くり返す、確認、ゆっくり、ジェスチャー など 表現内容：Where is it from? It's ... (色、状態、様子など) I like ... Do you like ...? ... is a nice country. (考えや気持ち) You can see, eat, visit, buy ... (各国の魅力)</p> <p>ActivityII ・ペアで PR 撮影を再度行い、変容や改善について交流する。</p> <p>Hello. We are the clothes team. Look at this picture. What's this? Can you guess? This is my T-shirt. <u>I like white. It's cool.</u> <u>Where is it from?</u> Can you guess? It's from France. France is in Europe. <u>France is a nice country. You can see the Eiffel Tower. It's beautiful.</u> Thank you for listening.</p> <p>4 Comment Time 本時の学習を振り返る。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px;">海外の小学生に日本と世界のつながりを分かりやすく伝えるためには、伝える内容を整理したり、紹介するものの良さや自分の考えや気持ちなどをくわしく伝えたりすることが大切だと分かった。 次回はよいよ「つながりジャンルベスト3」を選んでもらうので、海外の小学生に世界とのつながりを分かりやすく伝えられるように、伝え方や良さが伝わる内容を意識して紹介したい。</p> <p>5 Goodbye Time ・終わりのあいさつをする。Let's finish an English class.</p>	<p style="text-align: center;">教師の指導</p> <p>・本単元で扱う言語材料の確認</p> <p>・Unit Goal に向けて、本時何を目指すのかのイメージの共有</p> <p>こだわる ・仲間の PR 動画から、「どんな伝え方や内容の工夫が分かりやすかったのかな。」と問い、自分の改善点を確認して見届けていく。(C→B) ・「なぜその伝え方や内容の工夫が良いと思ったのかな。」と問い、目的意識をより明確にできるように見届けていく。(B→A)</p> <p>【深い学び】 Welcome Time において、前半の活動を振り返り、仲間の良さや表現内容で困ったこと等を全体で共有する。その上で、「生産品の良さ」に着目させ、表現方法や表現内容の改善について問いかけることで、本時のねらいに迫れるようにする。</p> <p>かかわる ・後半の活動では、改善点を意識することで、より分かりやすく世界とのつながりを伝えられるように、生産品の良さ(B)や国の魅力(A)が伝わる PR 動画の撮影ができた実感をもつことができるようにする。</p> <p>みつめる ・本時の学習で学んだことを振り返り、ロイロノートに<input type="text"/>入力する。(変容について、次時に向けて、仲間の振り返りから学んだことについて)</p> <p style="border: 2px solid black; padding: 5px;">評価規準【思考・判断・表現】 PR 撮影動画から、「世界各国の生産品の良さに着目し、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを伝えているか」を評価する。</p>